

1  $f(x)$  を微分可能な関数とする。

(1)  $n$  を自然数とするとき, 等式

$$\frac{1}{x-1} \int_1^x f(t) dt = x^n \quad (x \neq 1)$$

を満たす関数  $f(x)$  を求めよ。

(2) 任意の実数  $x, a$  に対して, 等式

$$\frac{1}{x-a} \int_a^x f(t) dt = \frac{1}{2} (f(x) + f(a)) \quad (x \neq a)$$

を満たし, かつ条件  $f(0) = 1$  および  $f'(0) = 2$  を満たす関数  $f(x)$  を求めよ。

2

- (1) 1000から9999までの4桁の自然数のうち、1000や1212のようにちょうど2種類の数字から成り立っているものの個数を求めよ。
- (2)  $n$ 桁の自然数のうち、ちょうど2種類の数字から成り立っているものの個数を求めよ。

3

$xy$  平面上の異なる 2 点  $A(x_1, y_1)$ ,  $B(x_2, y_2)$  ( $x_2 \neq 0$ ) に対して点  $C(x_1 + x_2, y_1 + y_2)$ , 点  $D(x_2, 0)$  をとり, 直線  $AC$  と  $y$  軸の交点を  $E$  とする。ただし, 原点  $O$  は直線  $AB$  上にはないとする。

- (1) 直角三角形  $ODE$  の面積を  $S$  とするとき,  $S$  を  $x_1, y_1, x_2, y_2$  で表せ。
- (2)  $A, B$  が楕円  $L: \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ( $a > b > 0$ ) 上を動くとき,  $S$  の最大値を  $a, b$  で表せ。
- (3)  $A, B$  が  $L$  上にあつて(2)で求めた  $S$  の最大値を与えるとき, 点  $C$  は楕円  $\left(\frac{x}{\sqrt{2}a}\right)^2 + \left(\frac{y}{\sqrt{2}b}\right)^2 = 1$  上にあることを示せ。

**4**  $n$  を 3 以上の自然数とするとき、次を示せ。

ただし、 $\alpha = \cos \frac{2\pi}{n} + i \sin \frac{2\pi}{n}$  とし、 $i$  を虚数単位とする。

$$(1) \quad \alpha^k + \bar{\alpha}^k = 2 \cos \frac{2\pi k}{n}$$

ただし、 $k$  は自然数とし、 $\bar{\alpha}$  は  $\alpha$  に共役な複素数とする。

$$(2) \quad n = (1 - \alpha)(1 - \alpha^2) \cdots (1 - \alpha^{n-1})$$

$$(3) \quad \frac{n}{2^{n-1}} = \sin \frac{\pi}{n} \sin \frac{2\pi}{n} \cdots \sin \frac{n-1}{n} \pi$$

5

2点 $(1, 0, 0)$ ,  $(0, 2, 0)$ を通る直線を $l$ とし, 中心が $R(0, 0, 2)$ で半径が1の球面を $C$ とする。点 $P$ が $l$ 上にあり点 $Q$ が $C$ 上にあるとし, 線分 $PQ$ は直線 $l$ と線分 $RQ$ に垂直であるとする。

- (1) 点 $P$ の存在する範囲を求めよ。
- (2) 線分 $PQ$ の長さを最小にする点 $P$ の座標を求めよ。